



第486号

スズキ労連

2022年
新春号

スズキ関連労働組合連合会
静岡県浜松市南区増楽町20
電話(053)447-3079 FAX.053-440-2838
発行人 武藤憲司
編集人 鈴木将人

謹賀新年

スズキ労連 会長 武藤 憲司



スズキグループで働く組合員とご家族のみなさん、新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、スズキ労連の諸活動に対して深いご理解とご協力を賜り心より感謝を申し上げますとともに、本年も変わらぬご支援、ご協力をお願い致します。

新型コロナウイルス感染症の拡大は、私たちの日々の暮らしや意識、働き方に大きな変化をもたらし、不安を伴いながらコロナと共存し過ごす生活も2年余りが経過しました。

昨年を振り返ると、東京オリンピック・パラリンピックが1年の延期を経て開催され、まさにコロナ禍の下での最初の世界的イベントとしてアスリートを始め、かかわる全ての人々がコロナと戦いながらの世界大会となりました。残念ながら会場観戦は限定され、無観客試合がほとんどでしたが、このような時だからこそスポーツは夢と希望を与え、世界と未来を変える力があるということを感じさせてくれました。

時代は、今まで当たり前だったことが当たり前でなくなり、特別だったことが日常となりつつある社会となっています。WEB会議やテレワークなど、多様な働き方はコロナ禍を通してそのスピードに加速度がつき変化してきました。私たちはこの変化を、令和の時代の働き方を探るきっかけとして過去の日常に固執することなく前向きに活動を進めていきたいと思えます。

私たちが働く自動車産業を取り巻く環境ですが、日本政府は、2020年末に「2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする」という方針を示したことにより、2030年代半ばまでにEVをはじめとする自動車の電動化への目標が掲げられました。これらの変化への対応については、私たち自身が環境変化に対応していく必要があることはもちろん、カーボンニュートラルに対する正しい理解また、規制や法律などの変更も伴うことから政治との関わりがより重要になってきます。本年夏には第26回参議院議員選挙が施行されます。自動車産業で働く者の代弁者として参議院議員の「はまぐち誠」さんを確実に再度国政の場に送り出す必要があります。今後始まる支援活動において、皆様のご理解とご協力よろしくをお願いいたします。

さらに、本年9月には、スズキ労連は結成50周年を迎えます。この間、スズキ労連の発展に多大なる尽力を頂いた歴代役員と、組合員のご理解とご協力に対し改めて感謝申し上げますとともに、新たな年を迎え、皆さま一人ひとりが生き生きと働きながら、さまざまな変化を前向きに捉え、チャレンジできる社会、そして、より安心して安全に働くことができる職場環境を実現するため、執行部一同、心ひとつに取り組みを進めて参ります。本年もよろしくお願い致します。

本年もよろしくお願い致します。

スズキ関連労働組合連合会 役員一同

スズキ労働組合

平岡ボデー労働組合

スズキ部品製造労働組合

スズキ輸送梱包労働組合

ベルソニカ労働組合

スズキ部品秋田労働組合

スニック労働組合

小楠金属・熱処理労働組合

スズキ部品富山労働組合

スズキ新潟販売労働組合

岐阜スズキ労働組合

スズキ販売労働組合

スズキ納整労働組合

スズキファイナンス労働組合

スズキ労連組織内議員 新年のごあいさつ

未来にツケを回さない

静岡県議会議員 田口 章

謹んで新春のお慶びを申し上げます。本年が組合員のみならずにとりまして明るい年になりますようご祈念申し上げます。

組織内議員として活動し、早いもので15年。1月に還暦を迎えます。会社では定年ですが、県議としてはほぼ平均年齢です。初心に帰って新たにチャレンジする年にしようというワクワクしています。引き続きのご支援をよろしくお願い申し上げます。

昨年は選挙の年でした。6月の県知事選挙、秋の参議院補欠選挙、衆議院総選挙と、ここまでは良かったのですが、11月以降、大きな課題を残す年となりました。静岡県では県政史上初の辞職勧告決議が可決されました。

県議会第二会派「ふじのくに県民クラブ」の幹事長として、政治不信や県民サービスの停滞を招かぬよう、緊張感をもって議会運営に当たってまいります。みなさまの声をお聞かせください。

ウィズコロナの時代が続きます。猛威を振るったデルタ株による第5波が収まり、飲食店の利用制限が解除されたと思ったら、感染力が強いと言われるオミクロン株が出現。第6波への備えが必須です。引き続き県が公表する対応方針や県民のみなさまへの要請事項などへのご協力をお願いいたします。

4月から成人年齢が18歳になります。若いみなさんに関心を持っていただけるよう、これまで以上に取り組んでいきたいと考えています。財政健全化や地球温暖化対策などは、今しっかり対策をしないと未来にツケを回すことになってしまいます。一緒に考えていきましょう。今年もよろしくお願いいたします。



将来を明るくするための新たな3区

浜松市議会議員 岩田 くにやす

新年明けましておめでとうございます。今年もまたスズキ労連加盟組合の皆さまが健勝なる一年を過ごされることをご祈念申し上げます。

さて長年議論が続いていた浜松市の行政区再編について、昨年末には「将来的に3区に削減する」内定があり、今後は3区になった時の市民サービスのあり方や、実務を運営する組織のあり方なども含めた議論を進めていく事になっています。

しかしなぜ浜松市は区の数を減らすことになったのでしょうか？あらためて少しお話をしてみたいと思います。

浜松市の人口は令和3年11月現在786,822人。よく「人口80万人」と言っていますが、実際には80万人を既に割っています。浜松の人口がどのようになるのか？市では「やらまいか人口ビジョン」に将来像を示しており、今のところは市が想定した減少カーブから大きく離れてはませんが、このままでは今から40年後(私は94歳！)の人口は58万人と、20万人の減となります。またただ人口が減るだけでなく高齢者割合が増えるため、40年後の働く世代(皆さんのお子さん・お孫さんなど)は税や年金等、高齢者を支えるための負担が間違いなく増えます。その時さらに市が財政負担を抱えていたら絶望的です。

このような「お先真っ暗」な状況にならない様、市は出生率の向上やUIターンでの移住者増加に向けた施策を展開して人口減少に備えており、そして将来の財政負担減に向けた備えの1つが今回の「行政区の再編」という事になります。

このことにより4区役所の運営経費が削減できますし、例えば将来に新興住宅地などによって市の人口バランスに変化が起こった場合にも、市の判断で柔軟な行政拠点の設置が可能となるなどの効果も期待できます。皆さんには、「将来を明るくするための新たな3区」とご認識頂けると幸いです。今後もしっかり議論して参りますので、ご意見などあれば遠慮なくお願い致します。

今年も宜しくお願い致します。



新年を迎えて 自動車総連組織内議員 参議院議員 はまぐち 誠

明けまして、おめでとうございます。スズキ労連の皆様には、「はまぐち誠を支援する会」への対応をはじめ、様々な活動に対して多大なご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

新型コロナ感染対策に関しては、新たな変異株への迅速な対応、3回目のワクチン接種、飲み薬タイプの治療薬の確保等を進めていかなければなりません。

また、国内生産が大幅に減少する要因となった半導体などの重要部品については、国内の生産拠点確保や調達先の多様化を図るなど、経済安全保障の観点から対策強化が必要です。

カーボンニュートラル(CN)への取り組みも極めて重要です。次世代技術やエンジンのカーボンフリー燃料(e-fuel)等の幅広い選択肢を持つための技術開発支援、発電分野における脱炭素化推進、ライフサイクルアセスメント(LCA)に基づく各工程での脱炭素化、電動車の販売支援策、インフラ整備、エンジン関係の部品企業支援と雇用確保、国際ルールづくり等への国の主導的な参画が必要です。軽自動車等へのCN対応をはじめとする100年に1度の自動車産業の大変革期を乗り越えられるよう、自動車産業の代表として政治の世界から全力で取り組んでいく覚悟です。

最後になりますが、今年7月には参議院選挙が行われます。皆様のご支援とご努力を必ず「結果」につなげていくために、私も全身全霊をかけて取り組んでいきます。変わらぬご支援を宜しくお願い致します。

どんなことでもOK!
お気軽にご相談下さい。

スズキ労連
労働相談
窓口

仕事、職場、労働条件、コンプライアンス、人間関係、私生活…
悩みはいろいろあるけれど、
職場ではちょっと相談しにくいなあ。

こんな時にはお電話を!

0120-500-073
*月~金 9:00~18:00
相談無料・秘密厳守

【スズキ労連】機関誌に対するご意見・ご要望がございましたら編集部までお気軽にお寄せ下さい。

編集部 〒432-8062 浜松市南区増楽町20
TEL.053-447-3079 FAX.053-440-2838
e-mail : masatos@suzuki-union.or.jp

◇スズキ労連ホームページ◇
<http://saw.gogo.tc/>
*スズキ労連の福利厚生・スズキ労連機関誌
共通パスワード… saw2007

【編集後記】

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします！
2021年もコロナに振り回された1年でしたね。2022年はコロナ禍以前の暮らしが戻るといいですね。 スズびよん